



み ん な す く す く

安心♡子育て

..... ANSHIN KOSODATE

「出産」という新しい命の誕生は楽しみですが、お母さんにはいろんな不安があります。

市では育児を頑張るお母さん、お父さんをサポートするため、さまざまな支援やサービスがあります。

誰に相談したらいいのかな？

急に用事ができた時にサポート(手助け)してもらえるのかな？

育児って不安だな



そんな不安やお悩みは

私たち、保健師にご相談ください!

お父さんお母さん、お子さんとお話できていますか？お子さんとの会話を大切にしていきたいように。皆さんが前向きに子育てできるよう、みんなががんばります！



なんり まみ 南里 真美さん

大変な子育てをがんばっているご両親の支えになりたいです。

よこお みき 横尾 美喜さん



こば たかこ 古場 貴子さん

私自身も子育て真っ最中です。ご両親とお子さんが笑顔で過ごせるように、一緒に考えながら成長を見守っていききたいです。



気軽に話していただけるように寄り添っていきたいです。

こが あやか 古賀 彩華さん



健康相談

妊婦さんの相談や子育ての相談、乳幼児の発育相談、栄養士による栄養相談を行います。(予約不要)

9時30分~
11時30分

第2・4金曜日 小城保健福祉センター「桜楽館」

第1・3水曜日 牛津保健福祉センター「アイル」

第2・4木曜日 三日月保健福祉センター「ゆめりあ」



子どもの成長を見守る

産前



パパママ教室

お父さんの育児参加を目指し、赤ちゃんの服着替え体験や妊婦体験など年3回開催しています。



こんにちは赤ちゃん訪問

お母さんと赤ちゃんを支援するために乳児のいる全ての家庭を対象に行っています。
これから始まるいろいろな手続きや事業の案内、パンフレットなどをお持ちし、子育てをサポートします。育児のお悩みなど、気軽にご相談ください。

産後

こころ
づよいね♪



赤ちゃん訪問の概要

- ・身長、体重の計測と手足の動きなどを触診でチェックします。
- ・母子手帳を見ながら、体重の推移や母乳が出ているかなど、赤ちゃんの成長とお母さんの体調を確認し、予防接種の説明を行います。

初めての出産で、不安なことがたくさんありましたが、保健師さんに悩みを聞いてもらい、アドバイスをいただけたので、とても安心しました。



集団健診

対象

6～8か月

1歳6か月

3歳児

内容：身体計測、診察（内科）、栄養相談、歯科指導など



お子さんの普段の様子を聞いたり、育児のことで気になることがあれば相談を受けます



おなまえ
なに?



ドキドキの聴力検査



仕上げみがきを
しましょう

子育て相互支援事業 (ファミリーサポートセンター)

育児の手助けを受けたい人と行いたい人が会員となり、ファミリーサポートセンターが仲介をします。



市の委託を受け小城市社会福祉協議会が運営しています。

小城市ファミリーサポートセンター (桜楽館内)

☎73・2700 (平日 8:30~17:15)

※利用には、事前の登録が必要です。

お申し込み・お問い合わせは

料金

1時間 400円~

利用会員の声

谷上ひとみさん・陽奏ちゃん

自営業の仕事の傍らの子育てで、下の子が生後間もないので託児として利用しています。最初は垣根が高いと思っていましたが、実際に利用してみると、利用時間も予定に合わせて自分で選べて、サポーターさんもいい人ばかりで安心して預けています。サポートを活用するようになってから、子どもが前よりご飯をたくさん食べるようになり、機嫌もいいです。子ども自身も楽しんで通っていて、帰宅時には帰りたくないと言うほどです。



子育て支援を希望する「利用会員」の登録は現在600人で、手助けをする「協力会員」約50人が登録され、センターでは毎月約200件の依頼を受けています。
また軽い病気の時や、病後の回復期のお子さんをお預かりもしています。
核家族も増え、家庭力だけ

でなく、地域力も上手に使い、子どもの健やかな成長につながってほしいと願っています。
どんな時に利用できるの？
出産前後の家事サポート、託児、保育園や学校などの送迎といった「困ったな」「どうしよう」という時、気軽にご利用ください。

協力会員ってどんな人？
研修を受けた30代から70代までの約50人が登録しています。元保育士、ヘルパー、教員や子育て中のお母さんなど、子ども好きのいろんな人が集まっています。



協力会員 / サポーター



さかもと ひろこ 坂本 宏子 さん

親の介護が一段落し、何か自分にやれることはないかと思いい、育児サポーターになりました。
サポーターになる時に、自分の子育て経験は一度リセットし、まっさらな気持ちで臨みました。孫が遠くに住んでいるので孫を見ているような気持ちです。
子どもたちは、私たちが信頼してまっすぐな目で見てくれます。私もそれに応えるために、愛情をもって接しています。とにかく「かわいい」という気持ちでいっぱい、この支援を大変と思ったことはありません。
子どもの成長を身近で見守ることができ、とても幸せな支援だと思っています。
皆さんに上手に活用していただき、地域に開かれた子育て支援としても担っていきたいです。





親 子 で お 出 か け

子育てひろば

「子育てひろば」は、保護者と子どもが集まって遊んだり、育児相談や情報交換などができる場です。市内4か所で開催されています。ひろばには保育士が常駐していますので、ご相談もお気軽にどうぞ。

詳細

本誌 P32-33 の「子育てひろばだよ」をご覧ください。



さくらかん
桜楽館



ゆうゆう



ひまわり



アイル



親子の時間と絆をサポート

「切れ目のない包括的な子育て支援」で安心サポート！

最近では情報が溢れ過ぎ、育児に不安を感じているお母さんが多いようです。

私たち保健師は、お母さんお父さんやお子さんにとって本当に必要な情報は何かを整理できる存在でありたいと思っています。

健診はその子らしさを伸ばせる方法を見つかる機会と位置づけ、その子に合わせた支援を保護者と一緒に考えていきます。そして、いろんな関係機関と連携をとり「切れ目のない包括的な子育て支援」を行っていききたいと心がけています。

また、今後、深い悩みを抱えるお母さんが集い会える場をつくっていききたいです。

親子の時間を大切に

親と子の関係は一生続くものですが、親子が密に過ごせる時間はそのうちわずかなものです。

とはいえ、お母さんは家事に育児に仕事にと忙しく、ゆつくり時間をとるのは難しい現状です。

間をとるのは難しい現状です。

いろんな子育てサービスがありますので、上手に活用しつつ、親子の時間を増やしていただければと思っています。子どもとコミュニケーションをとることは親が意識的にしないとできません。例えば、寝かしつける時は短い本を1冊だけで良いので読むと決めてみてはどうでしょうか。その後に「今日はどうだった？」と子どもの声を聞くことが重要です。子どもはお父さん、お母さんとお話するのをとても楽しみにしていますよ。

私たち保健師は、お父さんお母さんにとって、育児が楽しいものになるように、寄り添える存在でありたいと思っています。気になること、不安なことなどあれば、ぜひ、お気軽にお電話ください。

いろいろなサポートがあるんですね！安心して子育てできそうです



健康増進課

なんり まみ
南里 真美 係長

お問い合わせ

健康増進課 (西館 1階) ☎37・6106